

1977 (毎月1回) (発行)

4月号

(村の面積)
332.60 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和52年3月1日現在)

村の人口	1,958人
総人口	1,010人
男	958人
女	3人
出生	0人
死亡	8人
転入	2人
転出	2人
世帯数	561世帯



おてつないで入園

土地や建物を 売ったときの税金

土地や建物を売ったときの利益を譲渡所得といい、この譲渡所得に対して税金がかかります。

所得税は、原則として、その人の一年間のすべての所得を合計して税金を計算することになっていますが、土地や建物を売ったときの譲渡所得は、他の所得と分離して税金を計算することになっています。

譲渡所得は、売却した土地や建物をいつから持っていたかによって、長期と短期に分けられ、それぞれ別の方法で税額を計算します。

特殊な譲渡の場合や、もっと詳しく知りたいことがありましたら最寄りの税務署や税務相談室へお気軽にお尋ねください。



『赤十字社
増強運動』
奉仕者の皆
様にお願ひ

赤十字が一年に一回皆様のご奉仕をいただく「赤十字社員増強運動」は今年も、五月一日から一カ月間県下一斉に行われますので是非期間中に昭和五十二年の社員増強目標額(一四八、〇〇〇円)を完遂していただきたくお願ひ申し上げます。

昭和52年度

村長施政方針の概要

昭和五十二年年度の子算案を提案するに当り、その概要と諸状況の報告並びに施政方針の一端を申し上げ、議会のご批判と公正妥当なご決議を仰ぎ、併せて村政執行に對する特段のご協力をお願いするものであります。

低成長時代を迎えて三年を経過致しましたが景気は未だ回復せず、国においては景気浮揚対策をめぐって公共事業の推進か減税かで激しい論議が行なわれております。

しかし、いずれにしてもその財源については借金である国債に依存しており、予算総額の三十%に近い額となっております。

地方財政についても未増有の財政危機に陥り、二兆七億円の財源不足となり、その対策として地方交付税の総額の確保、地方債の増額という借金依存型の手当がなされました。こうした傾向は今後当分続くものと考えられ、地方財政は大きな転換期をむかえております。

本村においても村税、地方交付税等の経営一般財源は四億二千九百万円と前年度に比べてわずかに千三百万円、三%の増しか見込むことができず、大変厳しい予算編成となつてきました。

このような状況の中で、長期的な施策は、昨年末議会並びに行政推進審議会にご相談申し上げて策定いたしました和泉村総合計画を基本として、これが実現に努めていく所存であります。当面する課題としましては、総合計画においても主要課題であります過疎対策と辺地対策に重点をそそぎ、過疎からの脱却と地域格差の是正を進めて参りたいと考えております。非常に厳しい財政状況のなかで、又、大きな転換期でもある時にこうした理想像をめざして村政を進めるためには、議会議員の皆様は勿論村民各位の深いご理解とご協力がなければ不可能であり、新しい時代の認識に立つて特段のご支

援を賜りますようお願いするものであります。さて箇々の条項について申し上げます。

過疎対策について

その第一は過疎対策についてであります。

本村の過疎の現状は非常に深刻な問題であり、その対策は最も急がなければなりません。しかし、その特効的対策はその決め手がな

いのが現状であり、就労対策、生活関連対策、環境整備、交通対策等諸施策の推進に期待する外ありません。最近に至り、村内企業のご協力により、Uターン青年の雇用受入れが進められ人口増への兆しが見えはじめたことは、この上もない喜びであります。

又、本年度より県の過疎対策事業として特定山村振興対策パイロット事業の指定をうけましたので人口誘引対策を積極的に進め、併せて地域特産産業の振興、観光客の誘致、若年労働者向の適職工業の誘致、家内工業の斡旋等総合的な施策を進めたいと考えております。

パイロット事業では、第一年度事業として、青少年グリーンセンター、テニスコート、キャンプ場を予定しております。青少年グリーンセンターは古代穴馬の生活や文化の跡をさぐり、模索しつつ現在の思まれた環境と自然美を観賞

しながら、当地独特の資源である植物、地質、遺跡等を対象とした展示室、研修室、製作室、植物園を組合せた学研の場を作り、村民の教育に資すると共に、村外の人達にも利用提供をすることにより、人口誘引をはかるつもりであります。

交通網の整備について

整備について

第二は交通網の整備であります。

越美線の全通促進と国道一五八号線油坂隧道の改良促進は、本村発展の鍵をにぎる重要な懸案事項であり、努力を重ねてきましたが、越美線については国鉄財政の悪化と国の財政事情から、期待される情報も進展も得ることができず真に遺憾であります。今後議会の特別委員会のご協力をいただきながら、好機逸することなく強力に促進運動を進めて参りたいと考えております。油坂隧道については昨年国の直轄工事として調査費がつきましたが、白鳥町地係の用地交渉の行き詰まりからこれまた進展をえておりません。本年度国道整備事業としては下山地島向のスノーセット新設十七・五米、二千四百万円、坂無地係改良五百米、三千万円、谷戸口舗装二百六十米、一千万円、上半原地係改良二百五十米、九千九百円、橋りょう改良六橋一億円が予定されております。又、

昨年

とも百パーセント完成されることになっております。

国道においては、上大納下山線において、谷戸口隧道付近の改良千二百万円、舗装六百米、二千四百万円、下大納地係スノーセット三十米、四千三百八十万円、上大納地係雪崩止五十七米、千二百万吹付七百七十七万円が予定されており、白山中居神社朝日線においては、後野前坂間の改良済区間の舗装六百米、千五百万円、改良三百米、二千五百万円が予定されておりますが、尚一層改良されるよう努力したいと思っております。村道については生活道路を優先に整備を急いでおりますが、一部地元用地問題で未着工のものもあり、残念であります。本年度は改良舗装のほか特に雪対策を進めるため除雪機械の整備、融雪工事を予定して参ります。

冬期交通の確保については、今冬中電線において国鉄バスの運行がなされましたが、今後更に除雪体制等の完全化をはかり、全線の運行がされるよう働きかけたいと思っております。

産業の振興について

第三は産業の振興について申し上げます。

農業についてはご承知のとおり山村振興事業により土地基盤整備を進めておりますが、本年度は併せて機械化整備を進め、農業の近

代化、請負耕作化をはかるとともに余剰労働力による他産業への就労で農家所得の向上をはかりたいと考えております。

林業については本年度第二次林業構造改善事業の指定をうける予定であります。林道網の整備、種苗の村内需給体制の確立、シイタケ生産施設等森林総合利用を進め、造林事業を促進するとともに地域の特殊性を生かした特産振興をはかり、農林家の通年就労の可能体制を作りたいと考えております。尚、こうした特産振興の技術の研究、習得を望む青年や篤志家に先進地に向き研究、研修していただくため若干ではあります。子算措置を致しております。

次に観光についてであります。長年の懸案でありました奥越高原県立自然公園もようやく近く指定の運びとなつてまいりました。本村ならではの大自然と恵まれた景観を背景に、過疎対策事業と調整をはかりながら、既存観光資源の見直しを行ない、本年度調査が予定されております国民休養地事業と並行して施設整備を行ない、滞在型観光地へ移行したいと考えており、商工会、観光協会、民宿組合等と協議しながら効果のある投資をしていきたいと思っております。

地下資源調査については、過去六年間行なわれてきました精密調査の総仕上げの調査続行が決定しましたので、その成果に期待致しております。

社会福祉と生活環境整備について

第四は社会福祉の向上と生活環境の整備であります。

社会福祉の向上と生活環境の整備は、過疎の問題とも大きく関係し大切な課題であります。高度経済成長下における総合的福祉政策物質的福祉対策に大きな反省が求められております。地道でも堅実な生活環境づくりを進め、弱者対策に力を注ぎ、住民全対が明るく健康な社会生活が営めるよう、住民の連帯感を高めながら、ふるさとづくりを進めていくつもりであります。

教育について

第五は教育と人間関係の醸成について申し上げます。従来は学校教育を重点に力を注いできましたが、今後は併せて生涯教育を目標に成人教育にも力を注いでいきたいと考えております。昨今の世相は物質本位で心の大切さがなござりにされようとしております。人間関係がうすれ、自己中心の社会が責任を他に転嫁し、自己の利のみを追って他人を省みないような都市的風潮の入り込みを防ぎ、美しい自然のふるさとにふさわしい人間形成と連帯感の高揚に努め、共栄の実を上げられるよう隣人同志の話し、スポーツの振興等人間性あふれる社会教育が必要となつております。成人学級座談会等を通じて皆さんの意見を聞きながら、そうした面に充分意をつくしていききたいと思っております。

財政対策について

第六は財政対策についてであります。

低成長下のきびしい財政状況の中にあつて行政需要は年々増加し特に最近、自治体が「公」に果たす役割と「私」の責任分野が混濁し、行政依存が果てしなく広がっております。こうした状態が今後進行の度を深めるならば、近い将来財政破綻をも招く恐れがあります。自治体の義務的役割と補助振興的ものの選別を明らかにし、重点投資と適正な受益者負担の原則を明確にし、事業の実施にあたっては確実な財源見通しを立てて執行し、収入の見直しと経

費の節減に努め、健全財政を維持しながら総合的に計画の実現を期したい所存であります。

以上の方針のもとに昭和五十二年予算の編成にあつたわけでありますが本年度予算は

一般会計	八億八九、三六四千元
国保会計	三〇、一九五千元
直診会計	一九、二四四千元
水道会計	二二、〇八五千元
農業共済会計	五、二四三千元
スキー場会計	四一、〇二九千元
合計	一〇億〇八、一三〇千元

であり、前年度に比べて二七・一%の増となりました。

一般会計において経常収入的なもの四億七千二百万円に対し経常支出的なものは四億一千八百万円であり、臨時的経費四億七千一百万円の財源内訳は国県支出金二億五千八百万円、村債一億円、繰入金三千万円、その他二千九百万円、一般財源五千四百万円となっております。

主な事業と致しましては特定山村振興対策パイロット事業 六千二百九十万円
 農業振興事業（土地改良、近代化事業） 三千四百四十万円
 林道整備事業 五千三百十四万円
 特産振興事業 一千八百八十二万円
 観光関係 一千七百七十二万円
 土木関係では
 道路 四千五百七十万円
 橋梁 一千八百八十九万円
 河川 一千三百二十万円
 消防自動車購入 四百万円

災害復旧事業

一億七千四百四十三万円となっております。又特別会計では、水道会計において水源改良事業 二千三百三十四万円を予定いたしております。

最後になりましたが、この際特に加えて申し上げたい事がございます。

①水資源開発促進について

その第一は水資源開発促進の件であります。前述しました財政事情の苦しさから脱却する意味においても固定資産税収入の増収を見込み、人蓄に被害や公害を与えず国のエネルギー資源確保の一役を果し得ると考えられる開発可能地の電源開発が促進されるよう陳情運動を大々的に行いたいと思っております。

②財源確保

第二は財源確保として水力発電施設所在市町村に対する財政措置を国に求める問題であります。「ダム」の村は「亡びる」と一部学者の説を地で行くように人口減少が続いておりますが、わずかの財政基準のため過疎問題に悩みながら過疎法の適用が受けられず思ひきつた対策を施すことができません。そこで現在、原子力発電所在市町村（次頁下段に続く）

第八十四回定例議会

議案二十一件、報告二件を可決

第八十四回和泉村議会は三月七日日召集され、十一日までの会期日程で村長の施政方針と新年度一般会計、簡易水道事業など五特別会計を合わせ総額十億八百二十二万円

の予算案など議案二十一件、報告一件が原案どおり可決されました。主な議案は次のとおりです。

- ☆専決処分した事件の承認を求めることについて
- ☆和泉村特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について
- ☆和泉村農業共済条例の一部改正について
- ☆和泉村国民健康保険条例の一部改正について

事務の名称	手数料の種類		区 分	単 位	金 額	備 考
	公簿等の閲覧料	証明手数料				
全般事務	公簿・公文書の閲覧又は照会	公簿・公文書の謄本・抄本等	一件	一枚	一〇〇円	
税務事務	土地台帳・家屋台帳・の閲覧料	土地台帳・家屋台帳の閲覧料	一筆	一枚	一〇〇円	事実証明を含むただし第六条第二項該当のものは無料とする。
	交付手数料	字限地区、山林図の字	一枚	一枚	二〇〇円	
戸籍民生事務	公簿の閲覧料	住民票の閲覧	一件	一枚	一〇〇円	
	証明手数料	住民票の謄本・抄本	一枚	一枚	一〇〇円	
	証明手数料	自分賞罰に関する証明	一枚	一枚	一〇〇円	
	証明手数料	印鑑に関する証明	一枚	一枚	一〇〇円	
衛生事務	し尿採取手数料	し尿採取	十八枚	一枚	四〇円	
	し尿採取手数料	家庭用	十八枚	一枚	五十五円	

(助産費)
被保険者が出産したときは、当該被保険者に対し、助産費として六万円(改正前四万円)を支給する。
(葬祭費)
被保険者が死亡したときは、その者の葬祭を行う者に対し、葬祭費として五千元(改正前二千元)を支給する。

☆育児休業に係る給与等に関する条例の制定について

☆和泉村心身障害児就学指導委員会条例制定について

☆和泉視聴覚ライブラリー設置条例制定について

☆教育委員会の委員選任につき議会の同意を求めることについて

教育委員に高坂昭男氏(上大納)宮原高司氏(朝日)が、選任されました。

☆固定資産評価審査委員会の委員選任につき議会の同意を求めることについて

固定資産評価審査委員に谷口市松氏(上大納)が選任されました。

☆昭和五十一年度和泉村一般会計補正予算(第五次)

- 今回の補正額は一千二万三千円の減額となり、そのおもなものは次のとおりです。
- 農林水産業費の農業費で 四、五三九千円減額
- 農林水産業費の林業費で 七、四九八千円減額
- 災害復旧費の公共施設災害

復旧費で
一、四七〇千円減額
☆昭和五十一年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第二次)
○保険給付費の療養諸費 二、七五二千円減額

☆昭和五十一年度和泉村営スキー場事業特別会計補正予算(第四次)

○使用料及び手数料のリフト使用料で
三、一四三千円減額

○事業費のスキー場建設費で
一、四六六千円減額

火災から守って 伸びる木 伸びる国

今年もまた、山火事の多い危険なシーズンになりました。

山火事の原因は、たばこの火の不始末、たき火などによるものが圧倒的に多く、いずれも不注意による失火となっています。たばこの火や、たき火の始末には充分注意して、山火事を防ぎましょう。

- (-) 空気の乾燥した日や風の強い日は、たき火をしたり、火入れをしないこと。
- (-) くわえたばこや、たばこの投げ捨てをしないこと。
- (-) 入山者は、山の所有者等の許可を得るようにしましょう。

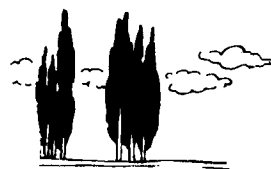
大野地区消防署和泉分遣所

(前ページから)
等に与えられている交付金のような財政措置がなされる様水力発電施設所在市町村全国協議会と密接なる連絡を保ちながら国へ運動を展開するつもりであります。

③ 村民の持家対策

第三は村民の持家対策であります。第三は村民の持家対策であります。村有土地の分譲、村内企業の労働力確保等に対応し得る態勢確保を急ぎたいのであり、これら当面の案件につきましては議会の皆様と回を重ねて、財政対策、人口対策の一本の柱となるよう努力する覚悟であります。

以上極めて簡単に恐縮ですが、後程それぞれ担当課長等から説明をいたさせますので十分御審議いただきます。公正妥当な御決議を賜りますようお願い申し上げます。私共の挨拶を終らせていただきます。



昭和五十二年 区長さん班長さん決まる

ことしの各地区、区長さん、班長さん（囑託員が次のとおりきまりました。

何かとご苦労さまですがよろしくお願いします。（敬称略）	朝日前坂	三橋 清治	角野前坂	平瀬 安一	後野	占川 啓二	伊月	高崎 弘	貝皿	中山 松井	川合	未永 淑子	朝日	吉川 秀夫	朝日一班	表 俊一	二班	宮下 音松	三班	野尻 良太	四班	平田 よし子							
	角	野	板倉	奥村 勤	下	山	林 昭明	坂無	島田 俊子	池島	島 義雄	岡畑	東 治義	下大納	山内 登子雄	上大納	原 維雄	一班	吉岡 淳	二班	尾崎 みき子	三班	谷口 新作	四班	横地 市春	五班	河口 幸子	中	山本 浩

四月一日付 教職員定期 異 動

四月一日付、本村の各小中学校教職員の移動があり、つぎのとおり着任されました。（内前任校）

◎朝日小学校
 教諭 島田真保子（大納中）
 杉原 真一（大納小）
 木村 麗子（新採用）
 室 庸子（新採用）
 山田 温子（新採用）
 事務職木村 晴美（新採用）

◎大納小学校
 教諭 齋藤 温子（南条小）
 林 悦子（新採用）

◎朝日中学校
 教諭 中村 睦美（光陽中）
 塚田 雅洋（新採用）
 高島 英幸（新採用）

◎大納中学校
 教諭 三島美佐子（新採用）

◎江波三津男
 講師 江波三津男（朝日中）

◎大納小学校
 教諭 宮崎 義幸（村教委）

◎村教委
 教諭 島田 芳文（大納小）
 ◎転任

春の交通安全

先日、会合に出席したところ、大野警察署の人の話では飲酒運転をした人は全部逮捕され、車も取りあげられ、しかも車を運転することを知らず酒を出したり、いっしょに飲んだりした人も罰金をとられる。

また、横断歩道上で歩行者をはねた者も逮捕されるし、大野警察署管内の自転車乗りの交通ルールが非常に悪いので、数回始末書を取られた人は、やはり罰金を取られるといっていました。

それを裏付けするように4月5の夕方と4月6日の朝方、自転車の取締りをしていましたし、速度取締りは場所を変えてやっており、パトカーは毎日たくさん走ったり、飲酒運転の取締りもひんばんにお

長い間ありがとうございました
 谷あけみ（朝日小） 上庄小へ
 石田和幸（朝日小） 福井上文殊小
 本多佳江（朝日小） 福井大学附属
 堀 慶子（朝日小） 大野高等学校
 小野田嘉子（朝日小） 有終南小へ
 橋本信子（大納小） 阪谷小へ
 清水俊之（大納小） 今立南中山小
 野坂晶子（大納小） 東藤島小へ
 安川嘉雄（朝日中） 有終南小へ
 笠松守男（朝日中） 松岡中へ
 橋本幹雄（大納中） 奥越青少の森
 小へ

人のうごき

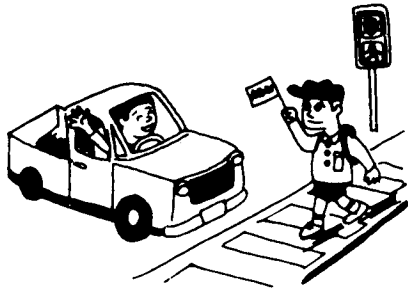
こなっています。
 このように交通取締りが非常にきびしくなっていますので、皆さんは十分交通ルールを守り絶対に交通違反や交通事故をおこさないように注意して下さい。

●赤ちゃん誕生

朝日 田中みずほ 輝夫・長女
 貝皿 須甲あすか 一治・二女
 朝日 加藤 沙織 征治・二女



須甲あすかちゃん



年度更新のお知らせ

労働保険

（労災保険・雇用保険）

申告と納付期限は

五月十五日です

◎ 労働保険の昭和五十一年度確定保険料と昭和五十二年度概算保険料の申告、納付の時期になりました。

事業主のみなさまに既にお届けしてある「労働保険概算、確定保険料申告書」は早めに提出しましょう。（四月一日より取扱開始）

◎ 労働保険料の申告、納付の手続きは、集合受付会場を開設いたしますのでご利用下さい。

また、申告書は福井労働基準局、労働基準監督署、福井県雇用保険課、公共職業安定所でも受付けています。

もし、申告について、わからない点がありましたら、貸金台帳（建設事業は契約書、工事台帳）と印鑑をご持参のうえ、ご相談下さい。

福井県商工労働部雇用保険課
 福井 労働 基準 局
 和泉村商工会
 労働保険事務組合



卒業生のみなさん進学、就職おめでとうございませう。また、新入生のみなさん晴れのご入学心からお祝い申し上げます。
三月十八日、朝日、大納両中学校で卒業式が行われ、希望に胸ふくらむ卒業生たちは、在校生に見送られ、思い出多き学舎を後にしました。
なお、今年入学される方は次のとおりです。

学校名	進路別		進学者	進学就職者	その他	合計
	性別	性別				
朝日中学校	男	女	4	1		5
	計		7	2	1	10
	男	女	13	2	1	20
大納中学校	男	女	17	1	2	20
	計		30	3	4	40
	合計		37	5	3	50

◎朝日小学校(八名)
 児童名 性別 部 落 名 保 護 者
 驚見 盛一 男 朝日 信雄
 荒木 由香理 女 島田 昌育
 荒 関 徹 男 荒 関 徹
 青野 里美 女 青野 里美
 杉山 雅美 女 杉山 雅美
 飯村 永寿 男 飯村 永寿
 高橋 雅彰 男 高橋 雅彰
 齊藤 恵 女 齊藤 恵
 寒田 麻雅 女 寒田 麻雅
 井上 忍 女 井上 忍
 宮城 秀一 男 宮城 秀一
 伊藤 嘉奈子 女 伊藤 嘉奈子
 沢 美由紀 女 沢 美由紀
 田上和彦 男 田上和彦
 上大納

◎大納小学校(十四名)
 児童名 性別 部 落 名 保 護 者
 石井 昭博 男 石井 昭博
 須甲 千鶴 女 須甲 千鶴
 清水 典和 男 清水 典和
 池尾 敦子 女 池尾 敦子
 巢守 陽治 男 巢守 陽治
 米倉 和美 女 米倉 和美
 後野 野 女 後野 野
 朝日 山 男 朝日 山
 下 貝 女 下 貝
 長 久 男 長 久
 関次郎 男 関次郎
 治 一 男 治 一
 清 史 男 清 史
 朝 日 男 朝 日
 一 皿 女 一 皿
 一 治 男 一 治
 次 德 男 次 德
 清 一 女 清 一
 嘉津 夫 男 嘉津 夫
 敏 市 女 敏 市
 哲 夫 男 哲 夫
 美 年 女 美 年
 国 恵 男 国 恵
 初 美 女 初 美
 義 彦 男 義 彦
 太 章 女 太 章
 英 一 男 英 一
 信 彦 女 信 彦
 勉 女 勉

今年保育所へ入られる方は 次のとおりです

◎中電保育所(二十二名)
 児童名 性別 部 落 名 保 護 者
 岡田 恵子 女 岡田 恵子
 古島 佐登子 女 古島 佐登子
 米倉 治代 女 米倉 治代
 西村 和也 男 西村 和也
 川原 正貴 男 川原 正貴
 中村 美穂 女 中村 美穂
 富田 幹大 男 富田 幹大
 石井 美由紀 女 石井 美由紀
 加藤 誠 男 加藤 誠
 新井 重矢子 女 新井 重矢子
 中村 和吉 男 中村 和吉
 明石 由香利 女 明石 由香利
 鶴飼 昭仁 男 鶴飼 昭仁
 西村 直子 女 西村 直子
 田中 和忠 男 田中 和忠
 野尻 一也 男 野尻 一也
 桜川 敏弥 男 桜川 敏弥
 山本 一人 男 山本 一人
 福永 健一 男 福永 健一
 米倉 宇治 男 米倉 宇治
 加藤 明美 女 加藤 明美
 林 加織 女 林 加織
 島 光聴 男 島 光聴
 迫ゆかり 女 迫ゆかり
 深瀬 法子 女 深瀬 法子
 長島 昌治 男 長島 昌治

◎朝日保育所(十四名)
 児童名 性別 部 落 名 保 護 者
 古川 晃 男 古川 晃
 三島 憲雄 男 三島 憲雄
 原田 光男 男 原田 光男
 長島 友治 男 長島 友治
 谷口 早苗 女 谷口 早苗
 伊月 幸一 女 伊月 幸一
 後野 明正 男 後野 明正
 朝日 哲一 男 朝日 哲一
 野 合 男 野 合
 川 渉 男 川 渉
 本田 晴美 女 本田 晴美
 氏家 稔 男 氏家 稔
 氏家 孝 男 氏家 孝
 池田 淳子 女 池田 淳子
 原 修司 男 原 修司
 山崎 睦 男 山崎 睦
 鈴木 理恵 女 鈴木 理恵
 松本 宣孝 男 松本 宣孝
 工藤 妙子 女 工藤 妙子
 荒木 美千恵 女 荒木 美千恵
 吉岡 千賀子 女 吉岡 千賀子
 永井 敦 男 永井 敦
 坂井 隆博 男 坂井 隆博
 田村 敦 男 田村 敦
 広瀬 一栄 男 広瀬 一栄
 菊辻 麻紀 女 菊辻 麻紀
 島田 真希 女 島田 真希
 原 由美子 女 原 由美子
 沢 加津也 男 沢 加津也
 宮前 美津留 女 宮前 美津留
 田辺 清美 女 田辺 清美
 谷口 嘉奈子 女 谷口 嘉奈子
 澄 雄 男 澄 雄
 見佐 夫 男 見佐 夫
 清 一 男 清 一
 健 次 男 健 次
 芳 文 女 芳 文
 伊佐 男 伊佐 男
 明 男 明 男
 正 太郎 男 正 太郎
 省 三 男 省 三
 照 八郎 男 照 八郎
 和 男 和 男
 信 彦 男 信 彦
 英 雄 男 英 雄
 昭 二 男 昭 二
 正 男 正 男
 宣 夫 男 宣 夫
 健 次 男 健 次
 義 則 男 義 則
 英 明 男 英 明
 治 義 男 治 義



農業機械 利用について

第二期山村地域農林漁業特別対策事業により、次の農業機械が和泉村農業協同組合に設置されました。

この農業機械の利用により作業能率の向上と労働の省力化をはかると共に農家所得の増大と生活の安定をはかるため集約的農業を営んで下さい。

各農家組合単位において利用計画を作成し、農協へ申し込んで下さい。

なお、機械各利用料金は別表のとおりです。

機械名	利用料金
トラクター15P	八、〇〇〇円
3台	三、五〇〇円
荒起のみ	三、五〇〇円
田植機 5台	四、〇〇〇円
コンバイン 5台	一四、〇〇〇円

役場職員の一部異動

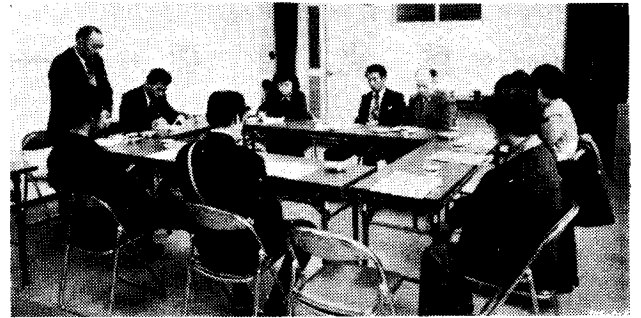
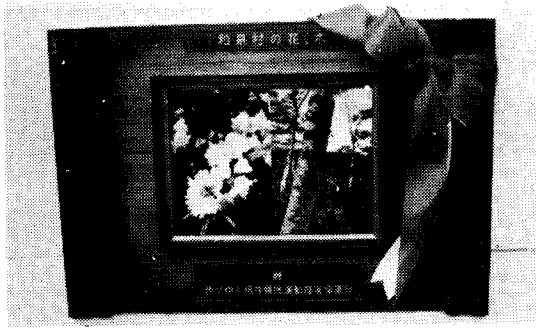
() 内前職
 税務課主事 大谷 瑛士 (総務課主事)
 総務課主事 末永 喜美代 (住民課主事)
 退職 水谷 康子 (収入役室)
 梅本 敏子 (大納中学校用務員)



和泉村花・木指定の 盾と苗木寄贈される

ふるさとの花や木に対する認識をたかめ、ひいては自然の緑に対する愛護の精神と情操を養う一環とし、「豊かな人間性とやすらぎのあるふるさとづくり」に寄与しようの趣旨のもとで、昨年八月、和泉村の花にシヤクナゲ、木にブナが指定されました。

このほど伸びゆく福井県民運動実践発表大会において、村の花（シヤクナゲ）木（ブナ）指定の盾（カラー写真入）と苗木が寄贈されました。



皆んなでそだてよう 杉の子クラブ

杉の子クラブ

去る三月十六日中央公民館において、杉の子クラブの昭和五十二年度月別訓練計画が組まれました

四月 道路での自転車あそびはやめる。かんたんな標識をおぼえる。

五月 先生やリーダーにしたがい列をつくって安全に歩けるようにする。

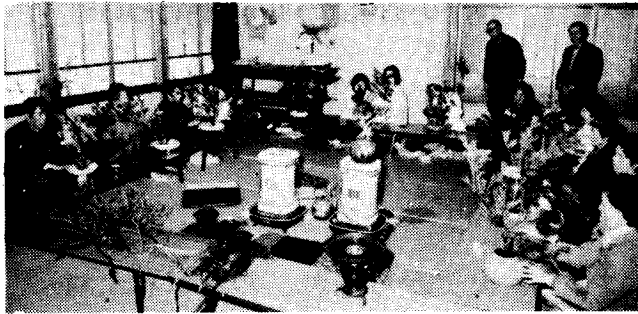
この外に十項目が計画されています。

楽しかった冬季学級 惜しまれて閉講式

惜しまれて閉講式

今年も、村内各分館とも予定どりの成人学級活動が行なわれ、閉講を惜しみながらも、最後の反省会や座談会を楽しみました。各学級閉講式はつきのとおりでした。

朝日成人学級閉講式 三月十九日
後野成人学級閉講式 三月十六日
下山成人学級閉講式 三月二十一日
大納成人学級閉講式 三月二十日
なお、写真は後野成人学級の生花教室の一コマです。



交通事故防止の たてカンバン

たてカンバン

取り付ける

交通事故防止の徹底を図るため去る四月五日一五八号線の危険カ所に交通事故防止のたてカンバンが取り付けられました。

この日六十のたてカンバンを下山から油坂までの区間の危険カ所や事故が多発している所に取り付けられました。

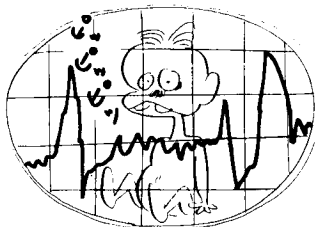
くらしの健康

大切な

定期健康診断

脳卒中・心臓病を予防するには何といっても早期に発見することです。異常が自覚されなくても、定期的年に一度は健康診断を受けることです。異常がみつかったら、しっかり管理をすれば、健康人と変わらずに長生きすることができます。脳卒中・心臓病予防のための健康診断には

- (1) 血圧測定
 - (2) 尿検査（尿の中の糖・たんぱくをしらべる）
 - (3) 心電図検査（心臓の状態をしらべる）
 - (4) 眼底検査（眼の奥を通して脳の動脈のようすをしらべる）
 - (5) 診察
- などがあります。詳しくは、保健所で相談にのってください。



火災は人災防ぐはあなた!

春の火災予防

重点目標

家庭で火災予防について話し合おう

1. たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
2. 暖房器具やガスコンロの正しい使用
3. 就寝前や外出前の火の元点検の徹底
4. 消火用具や消火用水の備え付け
5. 火遊びの禁止と、たき火の際の安全確認
6. 火災の際の消火活動や避難方法の周知徹底

車両や山林火災を防止しましょう

今年は県下および全国で火災が多発しており、財産はもちろん尊い人命が多く失われております。

これから春さき特有の強い風が吹き(フェーン現象)空気が非常に乾燥し大火になり易い季節です。

あなたの家庭で火災予防について、よく話し合いみんなで火災を出さないよう心がけ尊い人命を火災から守りましょう。

火災から守れ、わが家わが村

水んかい No.108
おたけ
074山改のり



血圧が高くなるのは、血流を正常に保つために起こる生体の適応の一つでむりに下げなくてもよいという説をとる人もいます。しかしそうはいっても、血圧が異常に高くなれば心臓の負担が重くなります。心臓の肥大、拡張、さらには心不全を起こす危険もあります。高血圧症とはこのように生体のいきすぎた適応の現われだと考えられます。

高血圧は動脈硬化を促進する原因ともなります。顕微鏡でしかみえない細い動脈の硬化は、高血圧とくに最低血圧が上昇すると悪化します。腎臓の細動脈にそれが起こると腎機能不全(尿毒症)を起こす危険もあります。

脳の細動脈の硬化が強くなると脳出血の原因となり、また血圧が高いためにも出血することがあります。脳や心臓を養う比較的太い動脈の硬化、かゆ状硬化といえます。

高血圧はなぜいけないか

が一般的に、高血圧がシユク状硬化を促進すると考えられています。そのほか、コレステロールや中性脂肪が血中に多くたまると、かゆ状硬化がひどくなるとも考えられています。このかゆ状硬化と高血圧との関係はまだ明確ではありませんが、かゆ状硬化が狭心症や心筋梗塞、脳硬塞(脳卒中)の一種で脳軟化のこと)の原因となるのです。

事実、高血圧症を治療しないと心筋梗塞や脳硬塞になる率が高いのに、治療をして血圧を下げるのに、これらの病気になる率が少ないという統計があります。高血圧症の治療は、単に血圧を下げるというだけでなく、脳、心臓、腎臓の恐ろしい病気を予防するという意味があるのです。

